

緑ヶ丘・仙川 まちづくり協議会通信

No.53 2019年7月発行

文化交流分科会



安全対策分科会



環境対策分科会



今日も明日も「楽しみ」のある街へ

文化交流分科会 小塚恵美子



私たちは縁多き、この地、緑ヶ丘・仙川に住んでいます。

せっかく同じ地域に住んでいる人たちと楽しく仲良くしたいと、地域づくりを推進する文化交流分科会です。何をどのようにすれば実現できるのか。その方法として「うたごえサロン」や「コンサート」を行っています。今後は、企画やアイデアを、皆様にどんどん提案していただき、進めて参りたいと思います。

この地域の方は文化への関心がとても深く、うたごえサロンやコンサートでは、たくさんの方達にご参加いただいております。今後は子供たちとも一緒に楽しめる企画も考えていきたいと思います。「楽しく幸せに」をコンセプトに今後も頑張ります。

うたごえサロン 7月27日(土)13:30~15:30

緑ヶ丘地域福祉センター 大会議室
たくさんの方お待ちしております。



時には足元を見てみよう
楽しいことがたくさん
落ちていてるかも知れない

地域の未来を見据えた、分科会のこれから。

安全対策分科会・環境対策分科会・文化交流分科会(1P)はまちづくり協議会の3本柱
各分科会の役割は地域の活性と安全。活動の内容を伺いました。



地域の安全対策について

安全対策分科会リーダー 田中由紀男

近年高齢者ドライバーによる交通事故、アポ強盗殺人、千葉の児童虐待、川崎の殺傷事件など幼い子供や何の非もない大人が被害者になる事故・犯罪が後を絶ちません。安全で安心して暮らすためには行政が犯罪・事故防止活動を強化するだけでなく地域が一体となって取り組むことが重要です。又、多発する局地的な大雨や地震など自然災害の被害を最小限に抑えるためには「自助」「共助」「公助」がうまく連携することが重要です。これらを踏まえ当会安

全対策分科会は、交通安全教室・防災訓練・防犯講演会を毎年多くの団体及び組織の協力を頂き開催しています。

さて、当会活動に参加頂いている方は意識が高いうえに更に高度な訓練技術・知識を獲得していると感じます。これに参加しない方、出来ない方にどう対応していくかが今後の課題になると思います。たとえば地域の何割の人が一時的に避難所は第八中学校と緑ヶ丘小学校。市内で 10箇所指定されている広域避難

所は緑ヶ丘小学校周辺だということを知っているでしょうか。基本的なことですが、認知度は低いと思われます。これを解消するには従来の活動だけでなく、多くの人が集まる行事(小中学校運動会・地域運動会・さくら祭り)で開催組織と連携し広報するなどが考えられます。

今後は現在の活動を更に充実させると共に、地域全体の方が交通安全・防犯・防災の意識を高める工夫をして、「安心安全なまちづくり」を目指したいと思います。

森から学ぶこといっぱい。

環境対策分科会 大野奈保美

環境対策分科会に所属して2年がすぎました。

中心事業は昨年度より始まった「みんなの森をみんなで考える会議」。委員のはほとんどは「森」初心者です。1年目でようやくみんなの森の「木」がなぜ弱っているのか分かるようになりました。森を再生するために何をすべきなのか。これがこれからのが課題です。同時に初心者のための「森学習」…すでにボランティアが結成され、活躍されている「若葉の森」を見学したり、調布市の「雑木林ボランティア講座6回」に参加して、「森の基本」を学んだり、色々な事、試みています。

森のお世話は未来への希望です。20年後の子どもたちへの贈り物です。今この森で教えてもらった大事なことを将来に繋げるために、「みんなの森をみんなで考える会議」が活かされたら、ずっと輝く森でいられるのだと思います。

森のお世話はたくさんの人の力が必要です。「みんなの森をみんなで考える会議開催チラシ」が届きましたら、皆さんもぜひ、参加してください。お待ちしています。



有志の方の
お世話で
5月、森一帯に
希少種キンラン
が咲きました。

笑顔が溢れるこの場所にみなさんも来てみませんか？



社協の川俣さん

ふれあい給食 水曜日

「ふれあい給食」を訪ねてみました。

午前中はレクリエーションダンス・絵手紙・歌・体操などの趣味活動。

6月5日水曜日の午前中はレクリエーションダンスの日でした。上の写真は「夏の思い出」を歌っているところです。懐かしい遊び歌を歌いながら体を動かす時、隣の方と触れ合う時、自然と笑顔がいっぱい溢れていました。



この笑顔を作り出すのは講師の春日先生。皆さんの話に耳を傾け、時には冗談も交えながら教えてくださいます。レクダンスの他には懐かしい歌を歌ったり、椅子に座ってストレッチしたり、書道や絵手紙も挑戦します。

お昼は…子供たちと一緒に学校給食をいただきます！

「ふれあい給食」の1番の特徴は学校の給食を子供たちと一緒に食べるところです。3年生以上の児童が輪番でやってきて、学校のことや好きな遊びの話などしながら、おいしい給食をいただきます。時にはあやとりやお手玉など昔の遊びを子供たちに教えてあげる事もあります。

午後は自由活動

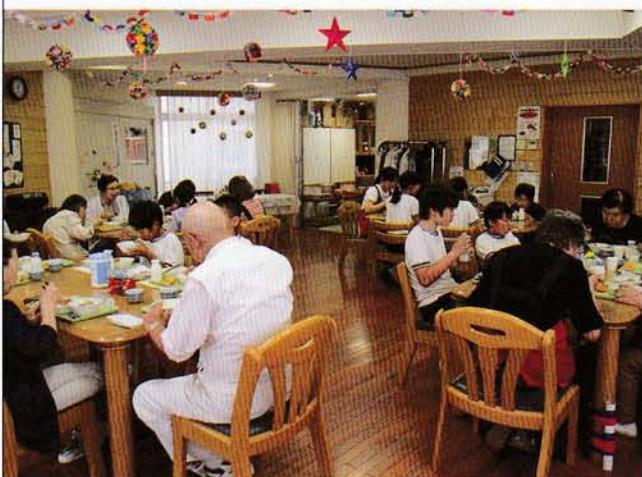
皆さんでおしゃべりやトランプをしたり、手芸をしたりと、好きなことができる時間です。



レクダンス講師の春日先生。愛情たっぷりな指導に引き込まれてしまいます。

利用のきっかけを伺いました

- お友達に誘われて来てみたら、楽しくて、その日のうちに申し込みました。
- 主人が亡くなった時、市から案内が届いて…どうしようかなと、思ったけれども来てみて、一回目で申し込みました。
- 民生さんに誘われたの、来てよかったです。
- 子供たちの机と椅子で食べるのでは、苦しいと思っていたら、大きなダイニングセットで、とても居心地が良いです。
- いつもここまで来られるように、元気でいようってみんなで話をするのよ。



ふれあい給食利用者募集！

仲間との会話も児童との会食も楽しいですよ！

場 所 緑ヶ丘小学校 1F ふれあい給食室
日 時 毎週水・金曜の 10 時～15 時。
(どちらかの曜日を選んでください)
対 象 70 歳以上で一人暮らし又は日中ひとりの方。高齢者だけの世帯の方。自力でふれあい給食室まで来られる方。
費 用 1回 370 円 定員 16 名 見学できます。事前にご連絡を！

お問い合わせ 調布市高齢者支援室 042-481-7150
調布市社会福祉協議会 042-481-7693



令和元年度 まちづくり協議会メンバー

2019.5.14現在

1列目左から 山崎守 児童館館長 山本勝久 会長 田中次郎 調布市協働推進課
長野萌香 副会長 小塚恵美子 第八中学校副校长 工藤憲治 緑ヶ丘小学校副校长
安倍誠 **2列目左から** 第八中学校 PTA 岸直子 緑ヶ丘小学校 PTA 川口理恵
健全育成 笠井礼子 緑ヶ丘2丁目自治会 森田晶子 民生児童委員 八木久美
学校開放委員会 柏原順子 成田和子 地域包括支援センター 福井裕樹
3列目左から 消防団第13分団分団長 石井英浩 鬼頭篤子 田中由紀男
副会長 長谷川正 児島秀樹 社協・地域福祉コーディネーター 坂本祐樹
緑ヶ丘自治会 石川香奈子 緑小PTA会長 大林章二 藤井鉄也
(写真に映らなかつた方お名前のみ) 渡辺俊明 若西信介 夏井住光 伊藤栄一
小林一枝 折原禎子 小柳綾子 佐藤範治 斎藤誠一 矢辺良子 江上信三
佐藤美加 三富隆昭 我妻輝蔵 大野奈保美 伊藤秀樹

ごあいさつ

会長 田中次郎

第19回総会が、平成31年4月20日に行われ、平成最後の会長に再任し、10日後に令和最初の会長になりました。

さて、この地域では、団地の三期目の新築工事、都道の延伸工事が進められ、又ラクビーワールドカップ、オリ・パラに向けて上北沢から三鷹の北野に東八道路がつながり、甲州街道の渋滞が緩和されます。

さらに、みんなの森、仙川崖線の保全活動計画がすすめられ、将来に向けて豊かな自然環境を緑と公園課とタッグを組んでまもっていきます。

昨今、高齢者による交通事故が多発しています。安全を守るため、11月2日(土)にスタントマンによる交通安全教室が緑小でおこなわれます。

地区協議会の活動に、温かい御支援ご協力いただき有難うございます。

これからもよろしくお願いします。

今年度活動

文化交流分科会

緑ヶ丘うたごえサロン開催

7月27日(土) 13:30~15:30

地域福祉センター 大会議室

吉田恭子先生の指導とピアノ伴奏で四季の歌や愛燐燐など、懐かしい歌を皆さんと歌います。吉田秀司先生の曲にまつわるストーリーも、とても興味深いものです。たくさんの方のお越しをお待ちしております。

※飲み物をご用意ください。



緑ヶ丘コンサート開催予定

12月~3月の間

環境対策分科会

環境アカデミー

みんなの森をみんなで考える会議

柳川公園植栽 5月サルビア植栽

11月植替え、緑小南門チューリップ植え予定

安全対策分科会

防犯セミナー開催予定

スタントマン自転車安全教室開催

11月2日(土)AM開催予定

詳しくはチラシでご案内します。

運営委員会全体事業

調布市防災教育の日への参加

4月27日 緑小グランド 終了

防災訓練の実施

11月頃実施予定

(詳細は次号またはチラシでおしらせします)

桜まつりの開催 3月予定



Editor's Note

平成最後の桜まつりは、雨を懸念し、翌日の31日(日)に変更し行われました。多少、告知の仕方に反省は残りましたが、昨年より大幅に来場数が増え、大盛況に終わりました。もしかしたら日曜日の方がいい?それともこんなことが良かったから?など色々な意見や反省が集まり、きっと次回の桜まつりは、さらに良くなっていくのだと思います。それはまちづくり協議会全ての事業に通じることです。2ヶ月に一度たくさんの団体が集まり、この地区的安全・環境・文化について協議をしています。桜まつりの盛況さは、その協議を活かせる「地域の力」だと感じます。地域を見つめ直して、楽しいことたくさん拾い集めましょう!